

諮 問 映 画

映 画 名	ミューン 月の守護者の伝説
制 作 者 等	アトン・スマシュ
内 容 ・ 推 奨 理 由	<p>本作品は、月の守護者に選ばれた主人公と、その仲間たちとの冒険を描いた物語である。</p> <p>それぞれの登場人物が立場や役割を自覚し、それに伴う責任を果たす姿は青少年の社会に対する良識と倫理観を育てるものである。</p> <p>大切なものを守るために支え合い、お互いの理解を深めて絆を結んでいく姿は人を慈しみ、大切にすることを育てるものである。</p> <p>ファンタジーの世界やキャラクターを美しく描いている。また、状況の違う場面を描き方を変えて表現しており、美しいものに対する感性を磨き、育てるものである。</p> <p>自らの過ちを認め、大切なものを取り返そうとする姿や、困難に立ち向かう過程で自分自身の個性を生かす様子は健全な心身の成長に資するものである。</p> <p>本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類等の推奨基準</p> <p>第一号 青少年の社会に対する良識と倫理観を育てるものであること。 第三号 青少年の人を慈しみ、大切にすることを育てるものであること。 第四号 青少年の美しいものに対する感性を磨き、育てるものであること。 第六号 前各号に掲げるもののほか、青少年の健全な心身の成長に資するものであること。</p> <p>に該当し、主として小学生・中学生に有益と認める。</p>